

## 【熊本県大津町】ネットワーク整備計画

### 1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

帯域測定の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は以下の通りである。

- ・総学校数：9校（小学校7校、中学校2校）
- ・確保できている学校数：2校（小学校2校、中学校0校）
- ・総学校数に占める割合：22.2％

ユーザー体感調査の結果では、児童生徒や教員から回線速度に関する不満や意見は寄せられていない。

### 2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

#### （1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和7年 6月：ネットワークアセスメント開始

令和7年10月：データ収集完了

令和7年11月：課題特定の報告

#### （2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年11月から順次改善策の検討を開始し、令和9年3月までに対象校における課題解決を目指す。

令和7年度：ネットワークアセスメント実施による課題特定、課題解決策の検討、  
課題解決のための予算確保

令和8年度：特定した課題の解決

※文部科学省は「教育DXに係る当面のKPI」の一つとして、「必要なネットワーク速度確保済みの学校：100％（R7）」との目標を掲げているため、ネットワークアセスメントで課題を特定し、R7年度中に対処可能なものに関しては、対処を実施し、課題解決策の検討を十分行ってから対処する必要性がある課題に関しては、令和8年度中に課題解決を目指す。

#### （3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決方法と実施スケジュール

現時点では課題が明らかになっていないため、ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年11月から順次改善策の検討を開始し、令和9年3月までに対象校における課題解決を目指す。